

年少組保育指導案

令和2年10月9日(金)

3歳児 はなぐみ 保育者 永安さやか

○題材名：「動物に変身しよう」

子どもたちは、運動会の遊戯練習や表現遊びを通して、音楽や言葉に合わせて身体を動かすことを楽しんだり、ピアノやタンバリン、鈴やカスタネットなどの楽器に触れたり、音を鳴らすことを楽しんでいる。その中で、音質や鳴らし方の違いに気づき、音を奏でる楽しさを味わう姿も見られた。また、様々な素材に触れ、道具を使い、製作することも楽しむようになってきている。

前回の活動では、様々な動物の映像を見て気づいたことや自分の思ったことを発言したり、意欲的に自分なりの言葉で伝えたりする姿も見られるようになってきた。なりたい動物のお面を製作したことで、動物の特徴や違いに気づく姿も見られ、自分なりのイメージを膨らませる姿に繋がった。そこで、今回は、動物の鳴き声や動きを知り、なりきって遊んだり、楽器の音色を聞いたりしながら、音に合わせて動物の動きを表現したいと思い設定した。

○題材の目標：①友だちや教師と一緒に楽器の音の違いに気付く。

②自分が作成した動物になりきり、表現することを楽しむ。

時間	予想される活動	教師の援助および留意点
10:30	○教師の話聞く。 ・画像を見る。(パワーポイント) (象・うさぎ・猫・らいおん)	・前回の活動を振り返り、子どもたちの発言を引き出せるように声掛けをする。
10:40	○動物に変身しよう ・お面を付ける ・音に合わせて身体を動かす。	・なりきることに意欲がもてるように声かけしながら、準備できるようにする。 ・音の強弱、速さ、音質の違いに気づき、集中して聞き、判断できるようにする。 ・教師が見本の動きを見せ、子どもの表現の幅を広げられるようにする。 ・音を聞いて感じたことを、自由に表現する姿を受け止め、一人一人の楽しさを共有する。 ・友だちを意識できるような声掛けをする。 ・表現活動への苦手意識から、活動に戸惑いを見せる子には、安心して参加できる環境を整え、楽しさを感じることが出来るように援助する。
10:55	○なりきった動物ごとに発表をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px auto; width: 150px;"> — 発表者 — _____ _____ </div>	・落ち着いて発表を聞けるように、座る場所、発表場所の環境を整える。 ・自信をもって発言できるように、声掛けをする。 ・友だちや教師に認め、褒めてもらうことで満足感を感じられるようにする。
11:00	○活動の振り返りをする。	・本時の活動を振り返り、子どもたちの表現する楽しさを共有し、次の活動への意欲へと繋がるようにする。

評価の観点：①友だちや教師と一緒に楽器の音の違いに気付けたか。

②自分が作成した動物になりきり、表現することを楽しめたか。